

令和2年度 学校事務共同実施(学校運営支援室)業務評価表

【**】支援室

今年度の共同実施業務全般について、評価欄に○印を付し、評価に応じた業務内容の成果及び改善策について記入してください。(個人の評価)

評価基準 A:できている B:概ねできている C:どちらかというのできていない D:できていない

No.	重点項目 (★印今年度)	目指す姿	評価項目	評価				成果及び改善策
				A	B	C	D	
1	責任ある事務処理体制の確立	組織化による責任ある事務処理体制の確立 情報の発信・提供による地域への説明責任	支援室や担当者会の重点を意識した取り組みができたか					
			業務を行う上でチームとしての構想や立案、実践力があつたか					
2	学校事務の平準化及び改善	事務処理の共同化による学校事務の平準化 組織を活かした学校事務の改善	事務処理の改善や効率化をはかることができたか					
			支援室内の学校事務の平準化をはかることができたか					
3	財務部門の確立	教師や子どもの思いをくみ取る教育条件の整備 自主性・自律性のある学校運営支援	校長の経営方針に沿った予算要求を行うことができたか					
			財務部門の長として責任を持って予算の活用ができたか					
4	市町村教育委員会等との連携促進	教育委員会との知識・情報の共有による教育行政事務の改善 市内の学校事務の充実・強化	教職員との連携をはかり協働できたか					
			市教委や校長会等の関係団体との連携はできたか(担当者等組織での対応も含む)					
5	教育活動の支援	学校全体のスリム化により教員が一層児童生徒と向き合えるよう支援 教員との協働による教育活動の支援	安全で授業が行いやすい教育環境や条件整備ができたか					
			教師が子どもと向き合える時間を確保できる支援ができたか					
6	学校経営への参画、学校運営の支援(★)	学校の創意工夫や特色づくりを予算面から支援する提案 法令に沿ったより適正な学校運営の支援	教育課程を理解し学校運営に有効な情報の提供や支援ができたか					
			事務部の長として、積極的に助言等を行うことができたか					
7	人材育成(★)	組織によるOJTと室長による組織マネジメント 学校経営に参画する力量と人材の育成	支援やOJTが日常的に行われたか					
			資質向上のため自ら研修等に参加することができたか					